

こども学科 シラバスの変更一覧

学年	ページ	科目名
1年	14	日本国憲法

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	CS-0-HS0-02				
	●			●						
科目名	日本国憲法				単位 認定者	高橋 勇人		評価の方法	試験（レポート）	55 %
対象学科 必修・選択 配当年次	こども学科	必修	1年	開講時期	前期	単位数	2 単位		授業内課題	30 %
						授業時間数	30 時間		受講態度	15 %
					授業形態	講義	授業回数		15 回	
授業の概要	近代憲法発展の歴史の変遷について理解し、また日本国憲法と国民生活との関連について考察する。日本国憲法の三原則である、「国民主権」、「基本的人権の尊重」、「平和主義」を中心に学習し、私たちの身近に憲法があることを感じ、憲法をより深く理解する。									
到達目標	憲法の基本的な用語や概念を正しく理解し、説明できる。修得した知識をもとに憲法問題について自ら考え、条文に沿って自分なりの意見を導くことができる。									
学修者への期待等	聞き慣れない用語や概念が多いと思われるので、復習を中心に組み組みつつ、授業前に教科書を必ず一読すること。日頃から新聞やニュースに目を通すのが好ましい。									
回	授業計画					準備学修				
1	授業ガイダンスと導入ー日本国憲法と教育・保育ー					高等学校の「公共」など公民科目の政治分野を復習しておく（概ね1時間）。				
2	法とは何か					事前に教科書1頁-10頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
3	わが国の法のしくみ					事前に教科書25頁-34頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
4	日本国憲法と教育・保育法規					事前に教科書43頁-50頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
5	最低限度の生活を営む権利					事前に教科書113頁-120頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
6	自由に考え、表現する自由					事前に教科書103頁-112頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
7	法の下での平等					事前に教科書93頁-102頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
8	人権とは何か					事前に教科書51頁-60頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
9	外国人の人権					事前に教科書61頁-66頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
10	子ども、未成年者の人権					事前に教科書67頁-76頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
11	私人間の人権問題					事前に教科書67頁-76頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
12	統治のしくみ					事前に教科書121頁-136頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
13	天皇					事前に教科書137頁-142頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
14	法の目的					事前に教科書11頁-24頁を読み、事後に課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
15	まとめと補遺					これまでに学習した内容を振り返り、課題に取り組むこと（概ね1時間）。				
教科書	『保育者のための法学・憲法入門〔第2版〕』高乗正臣 成文堂									
参考文献	講義内で適宜紹介する。									
備考	授業内課題については、次回の授業の冒頭で解説する。 講義は全て遠隔（オンデマンド、オンライン）で実施する。第11・13・15回は双方向型で実施予定である。									

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目（実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性）